

PTA会員の皆様へ

札幌市立百合が原小学校

保護者と教職員の会

会 長 上野 誠治

研修部長 稲葉 志乃

《PTA講習会報告》

7月19日(水) PTA研修部主催の講習会を開催いたしましたので、ご報告させていただきます。

今回は、平成16年度にも研修部で開催されました『CAP (Child Assault Prevention) =子どもが暴力から自分を守るための講習』を、ネットワークCAPさっぽろ 代表 小野寺 るみこさんに依頼し、講演していただきました。講習内容は前回とほぼ同じですが、一人でも多くの保護者の方々にこの講習を聞いていただき、お子様のために役立てていただければ…という思いで、『大人のワークショップ (大人向け)』を、開催いたしました。

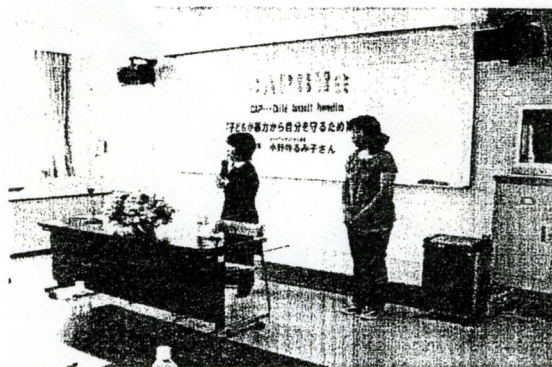
当日は、50名の方にご参加いただき、最近子どもの身の回りで起こっている、性犯罪・虐待・いじめ・不審者などの問題を未然に防ぐためには、子どもに対してどのように大人が対応すればよいのかを学びました。

配布された資料をもとに、CAPの理念(子どもの3つの人権=安心・自信・自由)の説明と、性的な被害などのロールプレイ(役割演技)、参加者が子どもになったつもりで被害にあった子どもの気持ちを考え、再び正しい対処のロールプレイをしていただき、子どもが自分の身を守るための方法についてくわしく説明していただきました。

「知らない人に話しかけられたら腕2本分の距離をおく。」「連れていかれそうになったらお腹の中から、ウォー!!と声を出す。(キャーでは遊んでいる声と間違われるのでダメ。)」 「いやと言ってもいい」「逃げる」「信頼できる大人に相談する」など、簡単な護身術も含め、『子どもワークショップ(子ども向け)』の内容も説明していただきました。参加した保護者の方々も、メモを取りながら真剣に学んでいらっしゃいました。

講習に参加された方の感想は、「参加2度目ですが、とても勉強になりました」「早速子どもに話してみたいと思います」「子どもがいつでも大人に相談できる環境をつくるべきですね」「子どもワークショップをひらいてほしい」など、保護者の方々の関心もたかまりつつあるように思いました。

ご参加いただきました保護者の皆様、お忙しい中ありがとうございました。



CAP さっぽろ の小野寺さん、鈴木さん



真剣に聞き入る保護者の方々